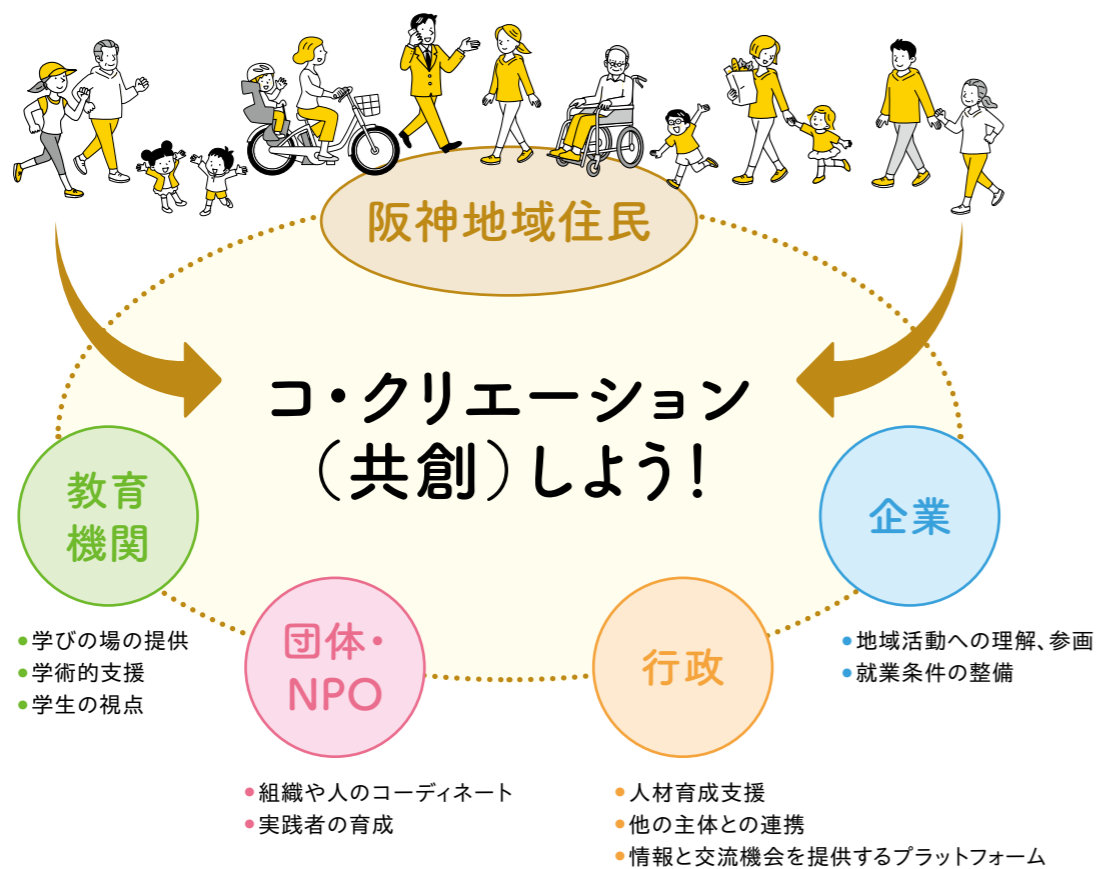


阪神地域ビジョン2050は、

阪神地域の住民、企業、教育機関、団体やNPO、行政など、多様な主体が阪神地域の可能性や地域の資源を共有し、実現に向けて取り組むものです。多様な主体が、それぞれの方法で地域ビジョンの実現に向けて進みましょう。



地域住民と多様な主体が重層的につながること、
コ・クリエーションが育まれます

阪神地域 ビジョン2050

コ・クリエーション(共創)が
育む阪神地域

兵庫県阪神南県民センター
兵庫県阪神北県民局

策定の趣旨

今からおよそ30年後、2050年は どのような社会になっていると思いますか？ 私たちは、どこで、何をしていると思いますか？



人口減少・超高齢化、エネルギー問題やテクノロジーの進化に加え、新型コロナウイルス感染症拡大など、先の見えない変化の時代に不安を感じている人も多いと思います。

このような時代だからこそ、地域住民が共に目指す姿を描くビジョンが求められています。

そこで、将来の夢や阪神地域の将来像について、地域のみなさんと意見交換を重ね、30年後のなりたい姿を紡ぎ出し、「阪神地域ビジョン2050」を策定しました。

30年後なんて、まだまだ先のことだと思いますか？

私たちに、何ができるかを一緒に考え、阪神地域のよりよい未来を創造していきましょう。



基本理念

コ・クリエーション(共創)が育む阪神地域

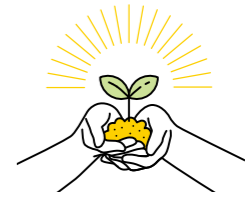
阪神地域は、古くから地域の人々や他の地域から移り住んできた人々が協働し、多様な文化を創り出してきた歴史ある地域です。様々な“個”と“個”が出会い、寛容に互いを認め合い、共に行動することで新しい価値を生み出すこと(コ・クリエーション)ができます。

地域の自然・歴史・文化を活かし、多様な立場の人々がつながり、対話しながら新しい価値を共に創ること(コ・クリエーション)を続けていくことで、阪神地域のさらなる活力と豊かな暮らしを育んでいくことを基本理念に掲げました。

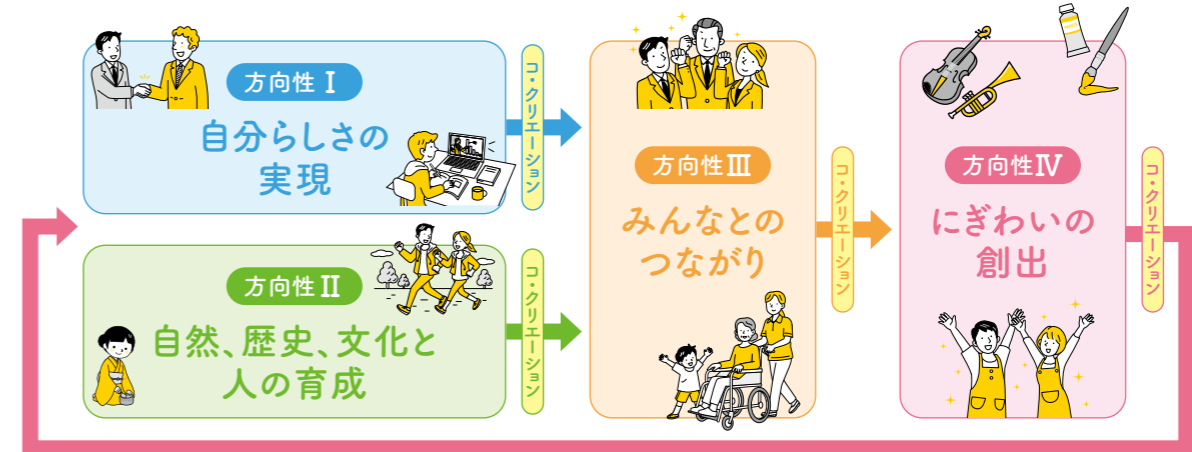


基本理念を実現するための

4つの方向性と18のシナリオで描く 私たちや次世代の未来



基本理念である「コ・クリエーション(共創)が育む阪神地域」を実現するため、地域のみなさんとの意見交換を経て、4つの方向性に分け、18のシナリオにより「2050年にめざしたい姿」を描きました。



方向性 I から 方向性 IV が循環し、豊かなまちになることで、この4つの方向性がさらに充実していくことも期待できます。

方向性 I 「自分らしいスタイルが実現できるまち」…………… P3-4

- シナリオ① 地域と趣味としごとが重なる暮らし
- シナリオ② いつからでも誰でもスタートアップ
- シナリオ③ 多様な人々が住みやすいまち
- シナリオ④ 多文化共生で人々がいきいきと暮らせるまち

方向性 II 「自然、歴史、文化が息づくまち、人を育てるまち」…………… P5-6

- シナリオ⑤ 未来まで続く花と緑と里山
- シナリオ⑥ みんなが憩う阪神なぎさ回廊
- シナリオ⑦ 再発見で魅了する「阪神間モダニズム」
- シナリオ⑧ 生涯の学びと次世代につなぐ阪神文化

方向性 III 「みんながつながるやさしいまち」…………… P7-8

- シナリオ⑨ 世代を超えてつながるまち
- シナリオ⑩ 自分にあつた“つながり”に参加できるまち
- シナリオ⑪ 地域で循環するエネルギー
- シナリオ⑫ みんなで進める防災・減災
- シナリオ⑬ いきいき健康100年人生

方向性 IV 「にぎわいのあるまち」…………… P9-10

- シナリオ⑭ アートによるクリエイティブな環境づくり
- シナリオ⑮ 訪れたい訪れやすい阪神地域ツーリズム
- シナリオ⑯ 美味しい「食」と多彩な「農」
- シナリオ⑰ まちなかのにぎわいを創出する
- シナリオ⑱ みんなで楽しむスポーツ

“個”の豊かさの創出!

自分らしいスタイルが 実現できるまち

利便性と自然のバランスのとれた地域で、ICTやAIなどの進化する技術を活用しながら、起業やまちづくりの活動、ワクワク感がある面白いことに挑戦できる地域へ。時間や空間にゆとりを持った多様な暮らしの実現、多様な人々が自分らしいスタイルを実現できるまちへ。

シナリオ

1

地域と趣味としごとが 重なる暮らし

- *家庭、職場以外の趣味や地域活動の場のサードプレイスができ、時間や気持ちにゆとりができる
- *集う人がいて、住みたいまちに住み続けることができる
- *居住地域と働く地域の二拠点生活(複数拠点生活)が当たり前



仕事と趣味、やりたいことを両立したい!



シナリオ

3

多様な人々が 住みやすいまち

- *元気なシニアや女性が企業でも能力を発揮
- *あらゆる組織や活動において、ジェンダーの平等が実現
- *多様な働き方が実現し、障害者や性的少数者などが、自分らしいスタイルを実現し、公正な処遇が確保されている
- *多様な人々にとって暮らしやすい地域であることが、地域外にも知られるように



誰もが暮らしやすい
平等なまちを実現!



※2021年4月、阪神間7市1町は「パートナーシップ宣誓制度」に関する協定を結び、性的少数者のカップルが公営住宅の入居や新婚世帯向けの補助などの行政サービスなどが受けられるようになりました。

シナリオ

2

いつからでも誰でも スタートアップ

- *企業と大学が連携し、リカレント教育で自己の能力を磨き直すことが当たり前
- *スキルアップ講座で力を身につけ、起業、複業、転職が自由に
- *新規分野で起業や複業した人が集い、お互いにスタートアップを支援する
- *スタートアップ企業の関係者が集い、ノウハウを地域に還元



習得した技術や知識で
起業、転職などの
幅が広がる!



※リカレント教育とは?
生涯にわたって教育と就労のサイクルを繰り返す教育制度

※スタートアップ企業とは?
革新的な商品、サービスで社会的な課題に対応したり、新たな市場を開拓する創業から間もない企業

シナリオ

4

多文化共生で人々が いきいきと暮らせるまち

- *国籍や人種などに関わらず、それぞれの個性や文化的背景を尊重し、多様性を受け入れることができている
- *外国人の意見が取り入れられ、新しい価値観や文化を育む
- *外国人もコミュニティの一員としていきいきと活動している
- *様々なコミュニティに外国人が参加することが当たり前のこととして受け入れられている



チャリティ活動は
外国人のアイデアも
活用!



地域の財産を学び、未来につなげる!

自然、歴史、文化が 息づくまち、人を育てるまち

北摂の里山、沿岸部の阪神なぎさ回廊、「阪神間モダニズム」などこの地域に息づく文化や歴史などの様々な地域資源をまもり、次世代へ継承。豊かな地域資源を地域住民自身も体感することによって、こころ豊かで、地域に愛着を持った人を育てるまちへ。

シナリオ

5

未来まで続く 花と緑と里山



自然環境や里山保全に関わる人を増やしていきたい!



- * 里山地域に住む人が増え、居住地やサードプレイスとしても人気な場所に
- * 様々な担い手が育ち、里山が美しく保存継承
- * 都会からのアクセスの良さを活かして、阪神地域の自然を楽しむ人が増加し、アウトドア産業が確立
- * ジビエ料理や菊炭、原木椎茸など阪神地域産物がブランドとなり、地域資源を活かしたビジネスに

潮風を受けながら
浜辺や運河を
ウォーキング!



シナリオ

6

みんなが憩う 阪神なぎさ回廊



- * 自然と人の共生に対する意識が高まる
- * 阪神地域の多世代が集う場となり、交流する活動場所としてにぎわう
- * 阪神なぎさ回廊が地域外の人からも人気になり、憩いの場に
- * 自然と人と産業との良好な共生関係を築き、持続的な発展が可能な環境先進地域になる

シナリオ

7

再発見で魅了する 「阪神間モダニズム」

阪神間には
レトロモダンな
建築物がたくさん!



- * プロデューサーやコーディネーターが阪神間モダニズムを楽しむツアーを開催し人気に
- * XRなどの先端技術が柔軟に活用され、いつでも人が集まり、楽しむ仕掛けが広がっている
- * 古いものを大切にしながら、新しい考え方、文化やAI(人工知能)などの技術を受け入れて発展させ、文化や景観を継承
- * 阪神間モダニズムの継承が実現し、新たな地域づくりやまちづくりに活かされている

阪神間モダニズムの代表作

- 武庫大橋 ● ヨドコウ迎賓館(旧山邑家住宅)
- 甲子園会館(旧甲子園ホテル) ● 谷崎潤一郎「細雪」

※XRとは?

VR(仮想現実)、AR(拡張現実)、MR(複合現実)などの先端技術の総称

シナリオ

8

生涯の学びと 次世代につなぐ阪神文化



子どものころの
体験が次世代に
つながる!



- * 地域の自然や文化の原体験を多く得た子どもが地元で愛着を持ち、次世代へつながる
- * 豊かな地域資源の中で幼児からシニア層までライフスタイルに応じた様々な学びの機会があり、地域をつくる原動力につながっている
- * 自然、歴史、文化を活かし、阪神地域ならではの新しい産業や観光資源を生み出している

人とつながり豊かになった‘個’が相乗効果を生み、より豊かな地域に発展!

みんながつながる やさしいまち

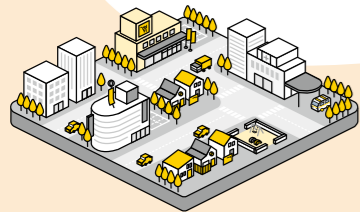
都市部特有の近所付き合いの希薄化、少子高齢化が進む中、
既成の概念にとられない新しいスタイルのコミュニティを形成。
自身が望むようなつながりを持てたり、世代を超えてつながることができるまちへ。
脱炭素社会に向けた取組と災害時に誰一人取り残さないまちへ。

シナリオ

9

世代を超えてつながるまち

- * 移住しやすい環境が整い、様々な世代の住民が暮らしている
- * 地域で気軽に集まれる場所やコミュニティがあり、様々な住民がゆとりを持って参加
- * 農村部では農業以外にも様々な事業が行われて、多様な人々が暮らしている
- * 各地で移動拠点の設置や幅広い世代を対象にしたモビリティ、自動運転の普及が進み、誰もが快適に移動できる



シナリオ

10

自分にあつた “つながり”に参加できるまち

- * 手助けを求められたら、さりげなく手助けをすることが当たり前
- * 認知症のある方や高齢者、障害者の方も住みやすいユニバーサル社会へ
- * 年齢、性別、趣味、嗜好以外でも自分にあつたつながりを持てる
- * 人々が地域に愛着を持ち、住み続けたいと思うようになる



シナリオ

11

地域で循環するエネルギー

- * エネルギー自給で地域経済循環を創出し、地域が自立
- * 地域の自然的要因や市街地の人工排熱、風通し等の人為的要因を含めた特性を把握したまちづくり
- * 低炭素なバス、シェアリングカー、小型モビリティなど、環境にやさしく多様な移動手段が整っている

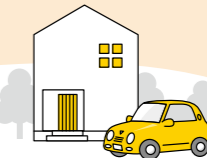


シナリオ

12

みんなで進める防災・減災

- * ハード整備(河川対策のための堤防整備や津波対策、高潮対策のため防潮堤の整備など)で一定規模の災害を防ぐ
- * 関係機関の連携協力やコミュニティでの助け合いにより全住民が避難でき、災害が発生しても人命が守られる



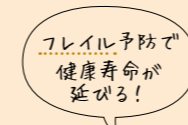
留学生、実習生も地域の防災活動に参加!

シナリオ

13

いきいき健康100年人生

- * 認知症に対して理解が得られるようになり、支えあっている
- * ICTを活用した遠隔診断・医療が導入
- * 元気な高齢者が増加し、生活の質(QOL)が向上
- * 誰もが生涯現役で趣味、スポーツ、仕事、地域活動などにいきいきと取り組んでいる



※フレイルとは?

加齢により、体や心の動き、社会的なつながりが弱くなった状態(介護が必要となる手前)

歴史的な蓄積や地域の資源を介して、
にぎわいという形で阪神地域らしさを発現!

にぎわいのあるまち

宝塚大劇場や甲子園球場のような多様な観光施設や、
「『伊丹諸白』と『灘の生一本』下り酒が生んだ銘醸地、伊丹と灘五郷」などの
日本遺産、豊富な地域資源の磨き直し、おいしい地元産の「食」により、
外国人も含む人々の交流の促進を図り、いっそうにぎわいのあるまちへ。

シナリオ

14

アートによる クリエイティブな環境づくり

- *いつでも気軽にアートの活動に参加できる環境があり、人々の生活の一部に
- *阪神地域でうまれるアートの魅力でクリエイターやアートに興味がある人々が集まり、新たな活動が生まれる
- *クリエイターが地域の人々とアートの魅力を活かしたまちづくりをしている



県立芸術文化センターで、
オーケストラを鑑賞!



人の温かさや
昔のものを大事にする
「おしやれ田舎」
が魅力!

シナリオ

15

訪れたい訪れやすい 阪神地域ツーリズム

- *マイクロツーリズムの普及などによって交流人口が拡大し、阪神地域全体が魅力ある観光地に
- *国内外から観光の注目地になり、いつも誰かが訪れるにぎわいのあるまちに

令和元年 阪神地域入込客数

- | | |
|----------|-----------|
| 1位 甲子園球場 | 2位 清荒神清澄寺 |
| 3位 宝塚北SA | 4位 西宮神社 |



※マイクロツーリズムとは?

自宅から1~2時間圏内や近隣地域への宿泊観光や日帰り観光のこと



シナリオ

16

美味しい「食」と多彩な「農」

- *農業に興味を持ち、阪神地域で「農業をやってみよう」と思う意欲的な人が参入し、農村定住人口が増加
- *「美味しい食のまち、阪神」として、他地域からの観光客が増え、阪神産食材を使った料理を味わうことができる
- *「農」や食についての教育・学習機会が身近にある
- *阪神産農産物を用いる多様な食関連産業が確立

学校給食の献立に
「阪神産食材の日」
を設定!



シナリオ

17

まちなかのにぎわいを創出する

- *空き店舗やオープンスペースをアプリ予約などで気軽に活用できる仕組みができる
- *地域資源が活用され、人が集まる、楽しむ仕掛けが広がっている
- *多くの人が祭りやイベントに集い、コミュニティや交流が生まれる
- *世代を超えて積み重ねた様々な地域資源が継承される



イベントは表現と活躍の
プラットフォーム!



シナリオ

18

みんなで楽しむスポーツ

- *スポーツをする人や支える人が集い、スポーツのまちとして新たな産業が生まれている
- *誰もが、いつでも、どこでもスポーツに親しむことができる
- *阪神地域の自然を活かしたスポーツが、地域に住む人の生活や文化の一部となり、様々な年代に親しまれる



誰もが気軽に楽しめる
スポーツが充実!

